

3年次編入選抜

① アドミッションポリシー / 入学時に求める能力・適性・関心・意欲

梅光学院大学はミッションスクールです。キリスト教信仰に基づく教育をおこない、「強くなやかな精神と、新しい世界を切り拓く能力を、他者のために用いることのできる人間を育てる」ことを建学の精神としています。

■ 文学部

求める学生像

- ① キリスト教に出会い、「生きる力」を得て、他者に貢献しようと思う人
- ② 現在及び未来の課題に関心を持ち、その解決方法を自ら考えて行動し、他者に貢献しようと思う人
- ③ 多様な文化を理解し、複数言語を用いて、他者に貢献しようと思う人
- ④ 社会の現場に飛び込み、人と社会への理解を深め行動力を身につけて、他者に貢献しようと思う人

本学入学までに身につけておくべき教科等の学力

文学部の学びでは、身近な課題から世界的な課題まで、私たちが直面する課題とは何であり、それに対してどうすべきかを各人が考え抜き、それを発表し合い、互いの考えの違いによってさらに自分の考えを深めるように仕組みられています。さらに、課題を抱える現場に自ら参入して、「現場」で自らの考えを試し、現実の課題がはらむ複雑さや困難さを経験し、卒業後実社会で活躍する素地を鍛えます。国や地域による人々のあり方、考え方（＝文化）の相違を、留学をはじめとする各種の授業やプログラムで実際に体験しながら学びます。文学部全体を通して複数言語を「用いる」ことができるようになることを目指します。こうした学びを実現するために、本学入学までに高等学校までで習得すべき基本的な「知識・教養・技能」や「思考力・判断力・表現力」が十分身につけていることが求められます。さらに本学での学びのあらゆる場面で「主体性・対話性・協働性」が重視されます。こうした姿勢が本学入学までに備わっていることが望まれます。

■ 子ども学部

求める学生像

- ① キリスト教に出会い、「生きる力」を得て、他者に貢献しようと思う人
- ② 現在及び未来の課題に関心を持ち、その解決方法を自ら考えて行動し、他者に貢献しようと思う人
- ③ 子どもに学び、子どもと学ぶ「子ども学」を身に付け、他者に貢献しようと思う人
- ④ 保育や教育の現場において、子どもの未来を支える人材として、他者に貢献しようと思う人

本学入学までに身につけておくべき教科等の学力

子ども学部の学びでは、グローバル化・人工知能の進化・超高齢化・人口減少など、社会の加速度的な変化を受け止め、予測不可能な社会を生き抜く「資質・能力」を育む保育や福祉、教育の在り方を多面的・多角的に学んでいきます。さらに、1年次より保育・福祉・教育の現場に入り、乳幼児・児童とふれあい、現場で働く人、現場を支える人とかかわりを通して、現実の課題を見つめ、自分自身をどう成長させていけばよいかを考え、実践力を身に付けていきます。目指すのは、柔軟に、力強く、そして、何よりも「子ども」を中心に置いて社会を考えることができる人材です。こうした学びを実現するためにも、高校生までの「基本的な教科内容」を身に付けておくこととともに、教科学習・探究学習・特別活動を通して得られる「他者を尊重し、謙虚に、かつ、アグレッシブに学ぶ姿勢」が求められます。また、音楽・芸術・家庭・保健体育などの技能を高めておくことが望まれます。

② 募集人員

学部・学科	専攻	人数
文学部 人文学科	国際教養専攻	12名
	英語コミュニケーション専攻	
	国際ビジネスコミュニケーション専攻	
	東アジア言語文化専攻（中国語コース・韓国語コース）	
子ども学部 子ども未来学科	児童教育専攻（教育総合コース・子ども英語コース・子ども心理コース）	5名
	幼児保育専攻	

③ 出願資格

次のいずれかに該当する者

- (1) 短期大学又は高等専門学校を卒業又は2024年3月卒業見込みの者
- (2) 2024年3月までに大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者、及び修得見込みの者
- (3) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者、及び2024年3月修了見込みの者
- (4) その他相当の年齢に達し、短期大学又は高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者
 - * (2) での出願については、在学中の者は在学する大学の許可を要します。
 - * 編入学を希望する学部学科専攻と異なる専門分野の短期大学等の出身者であっても受験できます。

④ 出願の事前準備について

3年次編入の受験にあたっては、単位の読み替えに関する書類（成績証明書やシラバス等）の提出が必要です。書類を準備したうえで、出願前に大学事務局にお問合せください。読み替えられる単位数によっては、2年間で卒業できない場合があります。ただし、修学年限は弾力的に運用されます。通常の2年の他に、3～4年をかけて卒業に必要な単位を取得することもできます。

⑤ 出願期間（締切日**必着**）

2023年12月1日（金）～2023年12月12日（火）

⑥ 出願手続

(1) 出願書類等

※書類はペン又はボールペン（黒）で記入してください。

a 入学試験志願票

本学所定の用紙に必要事項を記入し、所定の位置に3か月以内に撮影した写真1枚を貼付してください。

入学試験志願票提出後は、志望学部・学科・専攻の変更はできないので、十分考慮して出願してください。

b 出身短期大学・高等専門学校・専修学校又は大学の卒業・修了（見込み）証明書あるいは大学2年次以上の在学を証明するもの（厳封したもの）

c 出身短期大学・高等専門学校・専修学校又は大学（最終在学年次まで、在学中の者で現在受講中の科目については成績欄に必ず「受講中」と記入したもの）の修得単位数を記入した成績証明書（厳封したもの）

d 単位読み替えを希望する者は、当該年度発行のシラバス（写しも可）

e 文学部の志願者のうち「TOEFL iBT®」「TOEIC® Listening & Reading Test」を受験した者は、その成績通知書の写し

f 本学志望の理由、将来の展望等をまとめた希望理由書（800字以内：本学所定のもの）

(2) 出願書類送付方法

出願書類等 a～f を「宛先用紙」（出願書類等と同封してあるもの）を貼付した任意の角形2号封筒（240mm×332mm）に入れて、簡易書留（速達）またはレターパックなど配達過程の記録・追跡ができる方法で郵送してください。

封筒の表面に「3年次編入選抜」と明記してください。出願書類に不備がある場合は、受験できなくなる可能性があるため注意してください。

■ 出願書類送付先

〒750-8511 山口県下関市向洋町1-1-1 梅光学院大学 大学事務局 入試担当

(3) 検定料 30,000円

検定料は、下記の金融機関・口座に振り込んでください。

【振込先】三井住友銀行 下関支店 普通口座 口座名義：学校法人梅光学院 口座番号：71683

■ 振り込みの際の注意事項

- ・振込先（特に口座番号）の間違いないように注意してください。
- ・振込の際に、必ず受験番号、氏名を入れてください。
- ・振込手数料は、各自でご負担ください。
- ・原則として、一度納入された検定料は返還いたしません。

■ 複数専攻志願制

文学部人文学科は4専攻、子ども学部子ども未来学科は2専攻に分かれていますので、希望する専攻を選んで志願してください。

■ 東アジア言語文化専攻2つのコース

文学部人文学科東アジア言語文化専攻には2つのコースが設置されています。

この専攻を志望する場合、出願時にコースを1つ選択してください。

【中国語コース】

中国語の修得を高い次元で行うとともに、中国や地域の文化や歴史を学び、東アジアとの懸け橋になり、グローバルに活躍できる能力を身につけます。

【韓国語コース】

韓国語の修得を高い次元で行うとともに、韓国や地域の文化や歴史を学び、東アジアとの懸け橋になり、グローバルに活躍できる能力を身につけます。

■ 児童教育専攻3つのコース

子ども学部子ども未来学科児童教育専攻には3つのコースが設置されています。この専攻を志望する場合、出願時にコースを1つ選択してください。

【教育総合コース】

児童教育専攻のカリキュラムをより充実させたコースです。学びの自由度が高く、現場で求められる教師力を総合的に身につけ、即戦力となる人材を育てます。

【子ども英語コース】

小学校英語教科化に対応し、教育現場で必要な英語力を備えた教員を養成するコースです。現場でスタンダードとなる英語力を高い次元で身につけます。

【子ども心理コース】

心理学の学びを通して、様々な子どもの個性やニーズを尊重する視野の広い教員を養成するコースです。子どもを支援する力や学級経営力を身につけます。

■ 子ども学部子ども未来学科の教職免許状等による専攻区分

- ・児童教育専攻：小学校教諭一種免許状
- ・幼児保育専攻：保育士資格・幼稚園教諭一種免許状

7 試験日・試験科目

2023年12月16日（土）

【受付時間】 9:00 ～ 9:20（この時間内に受付をしてください）

学部・学科	専攻	試験科目	
		9:30～10:30	10:50～
文学部人文学科	国際教養専攻	小論文	面接
	英語コミュニケーション専攻		
	国際ビジネスコミュニケーション専攻		
	東アジア言語文化専攻		
子ども学部子ども未来学科	児童教育専攻		
	幼児保育専攻		

【面接について】

- ・英語コミュニケーション専攻、国際ビジネスコミュニケーション専攻では、英語の力も問います。
- ・東アジア言語文化専攻では、志望コースに応じて、中国語または韓国語の力も問います。

8 試験会場へのアクセス

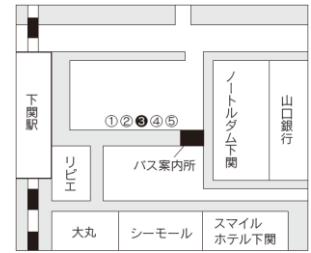
■試験会場 山口県下関市向洋町1-1-1 梅光学院大学

■本学までのアクセス

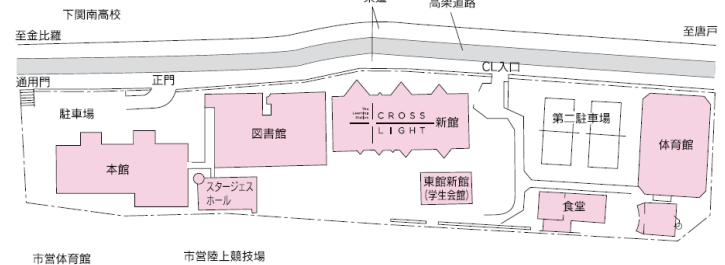


■下関駅バスターミナル案内図

③番バス停から乗車し「山の口」または「東駅」停留所で下車してください。バス停から本学までは、徒歩2分です。



■構内図



9 合格発表

2023年12月21日 (木)

可否結果は登録されたメールアドレスに受験生全員にメールで通知します。合格発表は、大学での掲示および書類送付は行いません。また、電話やメール等での個別の可否のお問い合わせにはお答えできません。

10 入学手続 (締切日消印有効)

■入学納入金

区分	入学手続締切日	納入金
1次入学手続 (入学金納入)	2024年1月10日 (水) 15時まで	250,000円
2次入学手続 (前期授業料等納入)	2024年1月24日 (水) 15時まで	495,000円

- * 入学金・前期授業料等納入の手続が期間内に完了しない場合は、入学資格を失うものとします。
- * 1次入学手続、2次入学手続については、登録しているメールアドレスにお知らせをします。合格者は、必ずメールを確認してください。
- * 本学窓口では現金は取り扱いません。

【振込先】 三井住友銀行 下関支店 普通口座

口座名義：学校法人梅光学院 口座番号：71683

■振り込みの際の注意事項

- ・振込先 (特に口座番号) の間違いがないように注意してください。
- ・振込の際に、必ず受験番号、氏名を入れてください。
- ・振込手数料は、各自でご負担ください。
- ・原則として、一度納入された納入金は返還いたしません。

■入学手続き関係書類について

- ① 本学は、合格者に対して合格通知書等の紙媒体での書類送付は行いません。合格者には、登録されたメールアドレスに、合格・入学関係書類をデータで送ります。各自ダウンロード・印刷をして、入学式までにすべての必要書類を準備してください。
- ② 合格者は、合格後すみやかに「学生証用の写真 (データ)」を提出してください。3月22日 (金) 12時 (正午) までに提出されない場合は、受験票用の写真を学生証に使用します。

【画像サイズ・撮影について】 縦：4cm×横：3cm / jpegで3MB以下 / 私服 (制服不可) / 正面 (自撮り不可) / 脱帽 / 顔や目がはっきり見えるように / 無背景 / 画像加工アプリ等での撮影・加工は不可

■データ送付先：nyusi@baikō.ac.jp

メール件名に「学生証写真」と入力し、本文には受験区分、受験番号、名前を必ず明記してください。

11 学費

2024年度入学生

授業料等	3年次納入金			4年次納入金
	年間	前期	後期	
入学金	250,000円	－	－	－
授業料	700,000円	350,000円	350,000円	700,000円
教育充実費	90,000円	45,000円	45,000円	90,000円
施設費	200,000円	100,000円	100,000円	200,000円
計	1240,000円	495,000円	495,000円	990,000円

* 入学金は初年次のみ、学費の年額は4年次も99万円です。

* 一部科目については、別途、参加費等が必要となります。

■ 入学辞退

学費等納入後に入学を辞退する場合は、2024年3月29日（金）12時（正午）までに、電話で大学事務局入試担当に申し出てください。その後、本学より入学辞退に関する書類をお送りしますので、必要事項を記入し、本学に返送してください。入学金を除く納入金を返還します。また、返金にかかる振込手数料は辞退者負担となるため、振込手数料を差し引いた額を返還します。返還完了や返還日については、本学から個別に通知は行いません。返還には日数を要しますので、あらかじめご了承ください。

12 入学式

開催日：2024年4月2日（火） 会場：梅光学院大学

* 当日のプログラムなどの詳細は「合格者関係書類」をご覧ください。

* 入学式に持参するもの

①提出書類 「合格者関係書類」、「入学者関係書類」で提出を指示されたもの ②筆記用具

* 駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

13 パソコンおよびピアノの必携と購入について

■ ノートパソコン【全学部】

本学はノートパソコン必携です。既に手持ちのノートパソコンが本学の指定する仕様・スペックを満たしている場合、新たに購入する必要はありません。また、実家や下宿先について、動画視聴やビデオ通話ができる程度のWi-Fi環境の整備をお願いいたします。

■ ピアノ・電子ピアノ【子ども学部のみ】

子ども学部では、入学までにピアノもしくは電子ピアノを準備する必要があります。既に所持しているピアノ・電子ピアノが本学の指定する仕様・スペックを満たしている場合、新たに購入する必要はありません。

パソコンおよびピアノの購入・スペックについては、大学生協同組合から送られてくる小冊子に記載されています。ご確認ください。

【大学生協同組合問い合わせフォーム】 <https://vsign.jp/baikou/maruco/contacts/study>

14 奨学金

梅光独自の奨学金は対象外です。

